

新着！ 海の生き物レター

13年ぶりに帰ってきたアカウミガメ

水族館
24.6.19
Vol.4 - No.19



再び長崎の海へ！！



発信機を取り付けて放流されるアカウミガメ *Caretta caretta*

6月4日長崎県五島列島沖でアカウミガメを放流しました。このウミガメは、1996年に名古屋港水族館で生まれ1998年に田原市の赤羽根海岸で放流された後、昨年9月に長崎県の対馬で捕獲されたものです。水族館で生まれ放流されたウミガメが13年もの時を経て捕獲されたのは、世界でも例がありません。放流した海域はアカウミガメの索餌場であることから、はたしてこのアカウミガメがこの海で成熟し、いつどこに産卵に来るのか、想像するだけでもワクワクします。



今回は長崎大学の協力を得て実習船「長崎丸」から放流しました。



放流4日後の6月8日、最初の位置情報が受信できました。放流地点から程近い場所にいるようで、今後の移動経路が注目されます。